

作成基準日

平成23年5月20日

担当部会

A

意識づくり部会

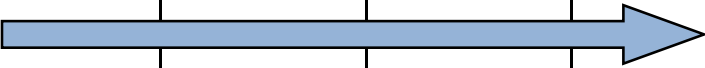
担当者

市

保健福祉政策課 岡本

社協

地域福祉課 富永

基本目標	地域福祉の考え方を広げ、一人ひとりの行動を推進しよう					
基本施策	1	地域福祉の考え方を広げよう	施策の細目	①	地域住民の理解を促す機会づくり	
取り組み内容	2	市民が地域福祉について身近に感じ、よりわかりやすく理解するための講演会や研修会を実施します。				
実施主体 および 年次計画	主体	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	市 社協	実施				

1. 平成21～22年度の実施結果

No.	具体的な内容	実績	成果や課題となったこと
1	平成22年3月に神戸学院大学の藤井博志氏による地域福祉講演会を実施した。	参加者数 240人	・講演だけでなく、活動の事例発表など内容の工夫が足りなかった。 ・「地域福祉」単独のテーマでは、一般市民の参加は少なかった。
2	平成22年10月に黒島地区で「ミニ講演会」を実施した。	参加者数 25人	地域福祉を身近に感じる機会を持つことができた。
3	平成23年3月に世知原地区福推協主催による「地域福祉講演会」が開催された。	参加者数 77人	・地域福祉を身近に感じる機会を持つことができた。 ・地域で実施されている活動について周知ができた。
4	地域での行事等に参加した際、地域福祉計画の周知に加え地域福祉の考え方を説明した。	—	・地域福祉計画のPRに加え、福推協や社協について周知ができた。 ・時間が限られているため、説明できる内容は限られる。
5			

2. 平成23年度の実施内容

(1) 具体的な内容と評価の方法

No.	具体的な内容	評価ポイント	配点
【1】	地域福祉講演会の実施（防災をテーマにした内容を検討）	参加者数	40
【2】	福推協をはじめとした地域の団体やサロンなどと連携した講演会や研修会の実施	実施回数	60
【3】			
【4】			
【5】			

(2) 留意事項など

(該当No.)	内容
【1】	関係者だけでなく、一般市民の参加が増えるような内容、広報などの工夫

(3) 予算化を伴う事業内容

事業の名称	
実施予定期間	
事業費	
事業の目的	
主な内容	
事業の効果	